

【平成 30 年度 検討の概要】

1 優先して検討する項目の抽出

- 長良川河口堰庁内検討チーム（以下、「庁内検討チーム」という。）の検討項目については、平成 24 年度に愛知県長良川河口堰最適運用検討委員会（以下、「検討委員会」という。）の意見を踏まえ、次の 2 項目を優先して検討することとなり、現在も検討が継続している。
 - 知多半島の水源転換に関する検討
 - 福原輪中の塩害防止に関する検討
- 検討の進め方や結果のとりまとめについても、検討委員会と意見交換を行い、検討委員会の助言などを得ながら、進めてきたところであり、「第 1 愛知県の率行的行動に関する経過等」の「2 これまでの検討状況」で述べたとおり、庁内検討チームでは平成 24 年度の設定以降、毎年度、開門調査に係る調査・検討の結果をとりまとめ、愛知県の Web ページで公表してきた。
- 平成 30 年度の検討項目、検討の進め方についても、検討委員会（利水担当委員）に相談・確認を行い、これまで検討を進めてきた上記 2 項目の調査・検討を継続することとなった。

2 平成 30 年度の検討作業の内容

- 上述の 2 項目の検討に加え、愛知県の率行的行動の一つである「愛知県・名古屋市での節水努力の呼びかけ」についても、昨年度に引き続き、その活動を取りまとめた。
- 以上より、今年度の愛知県の率行的行動に係る検討作業の内容を一覧表にまとめると、次のとおりとなる。

平成30年度 検討作業内容 一覧

愛知県の率行的行動	検 討 作 業 内 容	担 当 課
水道水の安定供給を確保しつつ行う知多半島の水道水源の切り替え	1 知多半島の水源転換に関する検討	土地水資源課（班長） 水道計画課
	(1) 長良導水の復元（堰上流域の淡水化）の検討（その 5）	土地水資源課
	(2) 長良導水の管内滞留水に係る課題の検討	水道計画課
福原輪中についての塩害防止に関する調査	2 福原輪中の塩害防止に関する検討	農地計画課
愛知県・名古屋市での節水努力の呼びかけ	3 愛知県・名古屋市での節水努力の呼びかけ	土地水資源課（班長） 産業立地通商課 農地計画課 水道計画課 水道事業課